

**問** 海陽町及びその周辺にはネーミングライツを導入できる施設が多いのではないかと思うが、新たに導入する可能性は。

**答** 海陽町地内だけでなく、既存の施設においても導入が可能か研究していくが、その前提としてスポンサーに応募してもらえらる施設、市民の皆様により一層親しまれる施設としていくことが重要だと考えている。

**柴田安彦（無会派）**

**企業用地の確保は**

**問** 柏原地区の分譲単価は、東三河内陸部の県企業庁分譲地の2倍だが、この価格で売れるのか。また、市街化調整区域の農業振興地域であり、工業用地としての環境が整っていない。リスクが高く、開発を見送るべきではないか。

**答** 現地は蒲郡西IC付近で交通の便がよく現時点でも企業から高い評価を得ている。経済の活性化、雇用の場所の確保等のため、

事業に着手すべきだと判断している。

**問** 浜町の下水処理場は未利用地が多い。環境もふさわしく、造成もいらないので、企業用地に転用しはどうか。

**答** 補助金適正化法等の問題があり難しいが、平成28年度の下水道基本計画見直しの中で今後の下水道事業に必要な見きわめたい。

**大向正義（無会派）**

**送迎バスを有効利用し、寿楽荘の利用者増加を**

**問** 寿楽荘は60歳以上の高齢者が誰でも利用できる施設だが、大塚町の山の



寿楽荘

上に立地していて、利用しづらい。乗用車で来ることができない方のために、寿楽荘とJR大塚駅間のバスの送迎利用はできないか。

**答** 経費や条件等も含め指定管理者である社会福祉協議会と相談したい。

**児童クラブと放課後子ども教室の一体運用は**

**問** 東京都内等では児童クラブと放課後子ども教室の一体的な運用が増えていくと聞くが、本市で一体型モデル事業等に取り組む考えはあるのか。

**答** 様々な担当課を交えた庁内検討会議を立ち上げ検討した上で、学校関係者等も加えて検討をしていることになると考えている。

**鈴木貴晶（自由クラブ）**

**海づくりによる山づくりを**

**問** 漁場の新たな整備として、間伐材を縛って海に沈める木材活用礁の取り組みを実施する考えは。

**答** 現状、計画はないが県等と連携し研究したい。

**ラジオ体操の普及促進を**

**問** ラジオ体操は健康づくりや介護予防だけでなく、ラジオ体操を行うことにより新たな仲間が生まれ、交流の輪が広がるといった地域コミュニティの活性化も期待できる。地域でラジオ体操を実施しているグループの周知や情報提供をしていく必要があると考えるが、市の考えを伺う。

**答** 現状、ホームページにラジオ体操の実施場所や日時の掲載はしていないが、他市町を参考に掲載を



ラジオ体操の光景

していきたい。

**日恵野佳代（無会派・日本共産党）**

**独自の奨学金支援制度は**

**問** 子育て世代や若者の経済状況は厳しく奨学金の返済は重い負担である。市の認識と独自の奨学金支援制度を設ける考えは。

**答** 奨学金の問題は新たな社会問題と認識している。国に支援の充実等の要望は行っていくが、市独自の対応は考えていない。

**竹島周辺の活性化を**

**問** 竹島地区は観光客が37万人も訪れるが、水族館隣の建物は老朽化が激しい。水族館改修に合わせ対策をとり、観光客が買い物等を楽しめるようにすべきと思うが、市の考えは。

**答** 水族館隣の建物の持ち主には同時期での整備の相談をする。竹島地区の方針は市観光協会や地区の観光協会とも話し合いたい。